

デジタルものづくり セミナー2010 in東大阪

製造業を取り巻く環境が厳しさを増している。新興国の台頭が著しい中、製造業は勝ち残りを目指して徹底したコスト削減に取り組んでいる。製品設計者は、多様化する顧客ニーズに耳を傾けながら、品質の向上、市場への製品投入時間短縮、コスト削減など複数の課題を同時に克服しなければならない。こうした課題の解決策として注目を集めているのが「3次元データを中核としたデジタルエンジニアリング」だ。3次元CADを利用した設計、コミュニケーション手段で、企業の設計力、現場力の強化に貢献することが期待されている。本セミナーは、デジタルものづくりの最前線の動向を紹介するもので、3次元CADを利用した製品設計のポイントや企業経営に影響を及ぼす革新事例などをケーススタディ中心で紹介する。

■日 時 2010年8月25日(水)
13:00～18:00(受付12:30)

■場 所 クリエイションコア・東大阪 技術交流室B
(近鉄けいはんな線・荒本駅徒歩5分 地下鉄中央線・長田駅徒歩10分)
当施設に駐車場はありませんので、ご来場には公共交通機関をご利用ください。

■対 象 製造業の経営者・部課長級及び推進リーダー以上、学生など

■定 員 100名

■参加費 無料

主 催 東大阪市中心企業振興会

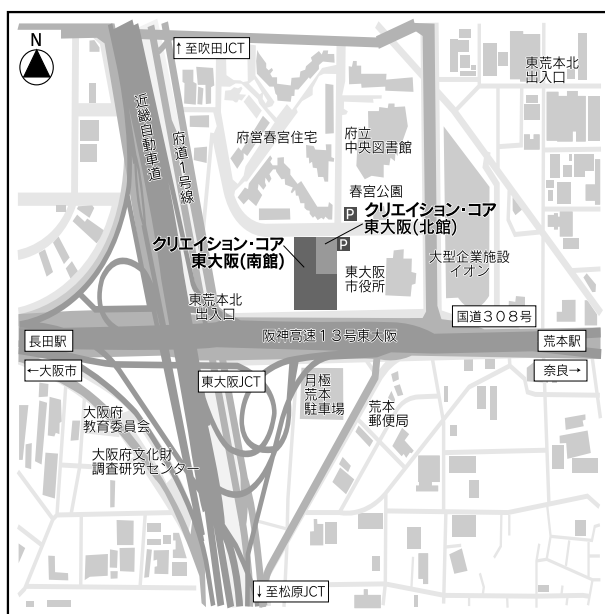
共 催 日刊工業新聞社

後 援 近畿経済産業局、大阪府、東大阪市

●ホームページより申込みください。

<http://www.nikkan.co.jp/event/dmz2010/>

◎ 会場のご案内 ◎



クリエイションコア・東大阪 技術交流室B

〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1丁目4番17号

【アクセス】

地下鉄中央線長田駅 3番出口から北東に 徒歩10分
近鉄けいはんな線荒本駅 1番出口から北西に 徒歩5分
※東大阪市総合庁舎の西隣です。

●セミナーに関する問い合わせ先●

『日刊工業新聞社 地域デジタルものづくりセミナー事務局』

〒144-0052 東京都大田区蒲田5-46-1 秋元ビル

TEL 03(3732)5451 FAX 03(3732)5453

担当：三菅(みすげ)、岡田 t.misuge@media.nikkan.co.jp

プログラム

テーマ

「3次元デジタルものづくりによる
経営革新及び設計力・現場力の融合」

13:00~13:10

主催者挨拶

東大阪府中小企業振興会 理事長 植田 泰弘

13:10~14:00

2次元から3次元設計への移行と実践、現在の3次元高密度設計について

デジタルカメラ設計部門において、2次元設計から3次元設計へ移行した際の、設計者の意識改革と、その実践と経過。そして、現在行っている各種解析を用いた設計手法と高密度設計についての事例を紹介します。

講師：三洋電機株式会社 デジタルシステムカンパニー DI事業部 担当課長 前田 幸哉 氏

14:10~15:00

デジタルものづくり経営革新事例の紹介：
ニデック・眼科医療機器のトップメーカー

ニデックは、医療機器に求められる高い信頼性を確保するため、ロバスト性※1の高い設計を追及している。先進的な医療機器開発の現状と、3次元CADを核としたコンカレントエンジニアリング※2によるものづくりの現状を紹介する。

※1 設計誤差などの不確定な変動に対して、システム特性が現状を維持できること。

※2 業務を同時進行させることで、開発期間や納期の短縮など効率化を進める手法のこと。

講師：株式会社ニデック 医療事業統轄本部 医療機器開発本部 執行役員本部長 林 昭宏 氏

15:00~15:15

休憩

15:15~16:00

基調講演

3次元による設計・製造知識の
可視化と匠技術・技能伝承への活用

本講演では、3次元CAD/CAE技術およびマルチメディア技術を用いた設計・製造知識の可視化、バーチャルリアリティ技術や拡張現実感技術を用いた製品評価および技術・技能伝承、近赤外分光法による脳機能解析の知見に基づく製品評価など、最近のデジタルものづくり技術の動向について述べる。

講師：埼玉大学大学院 理工学研究科 人間支援・生産科学部門 綿貫 啓一 教授

16:00~16:30

3次元設計再考：
デジタルものづくり新潮流が3次元化を加速する5つの理由

3次元デジタルものづくり新潮流が日本のものづくりが直面している課題を解決！～設計要件のみならず生産・製造・環境要件を事前配慮した設計及び検証とは、進化するメカトロ制御設計の仮想プロト検証、そして業界が推進する3D単独図の応用展開などの概論を説明し、以降に続く各論のつながりをわかりやすく解説します。

講師：ソリッドワークス・ジャパン株式会社 マーケティング部 担当部長 金谷 道雄 氏

16:30~17:15

想いのままのものづくり：
感性を具現化するプロダクトデザイン技法
(例：4フィーチャのみで実現する高度なデザイン)とヒット商品開発秘話紹介

不況でも売れる仕組み、発想を実現するためのメソッドを紹介。開発商品が昨年度10回TV放送、Gマーク中小企業庁長官賞受賞など人への配慮をキーワードにヒット商品を連発。その「感動ある商品づくり」を解説。

講師：有限会社アイ・シー・アイデザイン研究所代表取締役 飯田 吉秋 氏

17:15~18:00

「進化するものづくり事例」
高度化社会の工作機械が可能にする、高度な工作・新しいビジネス!

ものづくりの様式が、ここ数十年の間に、大きく変貌を遂げています。その根底にあるのは、情報の技術革新による高度化。それが、現場のものづくりに、今、どんな変化を与えているのか?入替精密の作品群を通して説明いたします。

講師：株式会社入替精密 代表取締役 斉藤 清和 氏